



NO. 601
発行
07・5月8日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

月二十八日の開催
そのため開催日に
ついてメーデーの意
義と目的を考え独自
で五月一日開催を進
めてきました。全港湾労働組と全国一
般労働組が実行委員会を発足し新潟市
内の労働組合に呼びかけ開催準備を
進め、全体で七〇〇名の仲間が結集

五月一日開催の 目的と意義を

第七十八回メーデーが、五月一日
県内各地で開催されました。今年の
メーデーは、憲法改悪・改憲手続き
法に反対、教育改悪三法に反対。大
増税・消費税引き上げ反対。格差是
正、労働法制改悪反対。最低賃金の
大幅な引き上げ・雇用を増やせ！な
ど多くの要求・スローガンが出され
ました。

新潟市中心部のメーデー会場は二
箇所あり、07国民春闘共闘会議
(県労連)主催(西大畑公園)と5・



第78回メーデー

1新潟メーデー実行委員会主催(や
すらぎ提)のメーデーが開催されま
した。
5・1新潟メーデー実行委員会
は、今年の連合新潟のメーデーが四

全港湾労働組と 全国一般労働組 で実行委員会



実行委員会 全港湾労働組合
鈴木委員長 あいさつ

元祖メーデーに参加された仲間みなさん、今日のメーデーを迎えることについてうれしく思う。連合新潟の開催日(4月28日)変更について淋しいので単独で5月1日開催を考えた。全国一般の鷲尾委員長と相談し共同開催となった。先輩方々が、築き上げてきた友好関係に敬意を表する。全港湾は連合加盟でないが、人が集まらないから期日を変更した。5月1日～歴史に学び運動の意義を。8時間労働を勝ち取った歴史を忘れてはならないだろう。5月1日を大事にする人達が多くいて大変うれしく思う。改めて認識。平和憲法を守る、参議院選挙勝利に向けてがんばろう。



地域の仲間と連帯し 団結していく



実行委員会 全国一般労働組合
鷲尾委員長 あいさつ

1年間の中で大事にしたいもの、ひとりひとりが持っている。絶対あるはず。5・1の取り組みは大切に扱う。メーデーの意義
取り組み=8時間労働。全国一般~5月1日メーデーを休日として取り組んでいる。全組合員が参加をしている。中小企業
会社では休みが取れない労働者がまだ多くいる。闘いの成果をつくり上げる。4月28日のメーデーに参加できなかった
でも開催する予定だった。全港湾にお願いした。共同で開催できてうれしく思う。お互いの力を合わせ団結し友情を
深め働きやすい新潟をつくっていく。春闘を闘う労働者の権利を守る。平和と民主主義を守る。労働組合だけでなく
地域の仲間と連帯し団結していくことが重要だ。みんなががんばり続ける。がんばる、第一歩につながるように
していきたい。



しました。
各会場での日程終了
後は、地本・事務所二



階で、懇親会を開催し交
流を深めていきました。
来年のメーデーも多くの
組合員の参加をお願いします。

第11回国労東日本本部 軟式野球大会の開催



2007年5月10日 (木) ~ 11日 (金)

東京都立「大井町頭中央海浜公園」野球場



今年は開催年です。田代監督をはじめ、加藤主将を含め16名がチームをつくり、東日本本部大会に参加をします。各支部、組合員の声援をよろしくお願いします。

第78回メーデー 中央メーデーに 4万2000人参加

『働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう。トップ！海外で戦争をする国づくり、なくせ貧困と格差、労働法制改悪反対、働くルールの確立を、安心して暮らせる社会を実現しよう！』 第78回メーデーは、5月1日、全国369カ所で開催された。あいにくの雨模様のなか、中央では代々木公園に4万2000人が参加。たたかうメーデーの歴史と伝統を受け継ぎ、世界の労働者と連帯し、憲法を守り、労働者・国民の要求実現のため共同してたたかいをすすめていく決意を固めあった。

坂内三夫メーデー実行委員会代表委員（全労連議長）が主催者あいさつ。日本共産党の志位和夫委員長、映画『日本の青空』の監督である大澤豊氏が連帯あいさつをした。



中越支部 田代委員長



大澤氏は『日本国憲法がGHQの押し付け憲法であるということを否定するためにこの映画を作った。憲法を改悪させてはならない。9条を守らなければならない。力をあわせ憲法を守ろう』と呼びかけた。3団体が決意表明。格差是正・青年雇用問題についてのたたかいを首都圏青年ユニオン、均等待遇・最賃大幅引き上げの実現にむけたたたかいを生協労連、国民投票案・憲法改悪反対のたたかいについて民法労連が発言した。

『団結がんばろう』の唱和につづき『がんばろう』の全員合唱。明治公園、大久保、恵比寿の3コースでデモ行進し、沿道の人たちにアピールした。